

日米共同訓練における帯広駐屯地の使用について

○資料1

米軍再編に係る訓練移転（回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外
への訓練移転）に関する訓練計画概要について . . . 1

○資料2

国内における米海兵隊との実動訓練（ノーザンヴァイパー）の概要について . . . 2

○資料3

国内における米海兵隊との実動訓練（ノーザンヴァイパー：NV） . . . 3

(お知らせ)

令和元年 12月 12日
防 衛 省

米軍再編に係る訓練移転(回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転)に関する訓練計画概要について

米軍再編に係る訓練移転(回転翼機及びティルト・ローター機等の沖縄県外への訓練移転(日米共同訓練:国内における米海兵隊との実動訓練(ノーザンヴァイパー))に関する訓練計画概要について、以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

今回の訓練移転は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在普天間飛行場に所在するティルト・ローター機等の訓練活動を沖縄県外に移転するものであり、今回で訓練移転は10回目(国内9回、グアム等1回)となります。

- 訓練期間：令和2年1月22日(水)～2月8日(土)
(準備訓練は、1月22日(水)～25日(土)、共同訓練は、1月26日(日)～2月8日(土)の間、実施予定)
- 参加部隊：〔米軍〕
第1海兵航空団第36海兵航空群第262海兵隊中型ティルト・ローター機飛行隊(普天間)、第3海兵師団第4海兵連隊等
〔陸上自衛隊〕
第5旅団第4普通科連隊、第5特科隊等
- 訓練場所：北海道大演習場、矢臼別演習場 等
- 訓練項目：ヘリボン訓練 等
- 参加規模：〔米軍〕
MV-22×2機程度、AH-1×2機程度、UH-1×2機程度
〔陸上自衛隊〕
AH-1×3機程度、UH-1×8機程度

- ※1 MV-22は、本訓練の機体整備等のため航空自衛隊千歳基地を使用予定です。
- ※2 AH-1等は、本訓練の機体整備等のため陸上自衛隊帯広駐屯地を使用予定です。
- ※3 本内容については、今後、変更される場合があります。

以 上

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



令和元年12月12日
陸幕広報室

国内における米海兵隊との実動訓練（ノーザンヴァイパー）の概要について

陸上自衛隊は、下記のとおり国内における米海兵隊との実動訓練（ノーザンヴァイパー）を実施しますので、お知らせいたします。

1 目的

陸上自衛隊と米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における連携要領を実行動により訓練し、共同対処能力の向上を図る。この際、北海道の良好な訓練基盤を活用し、各種地形・気象下における空地連携による日米共同かつ諸職種協同の訓練及び実弾射撃を重視する。

2 期間

令和2年1月22日（水）～2月8日（土）

3 場所

北海道大演習場、矢臼別演習場、帯広駐屯地及び航空自衛隊千歳基地

4 担任官

- (1) 陸上自衛隊
第5旅団長 陸将補 こせ みきお 小瀬 幹雄
- (2) 米海兵隊
第3海兵師団長 少将 ウィリアム M ジャーニー (William M. Journey)

5 訓練実施部隊

- (1) 陸上自衛隊
ア 部隊
第4普通科連隊、第5特科隊、第1対戦車ヘリコプター隊等
イ 装備品
上記部隊が保有する装備品 (AH-1S、UH-1J 含む。)
- (2) 米海兵隊
ア 部隊
(ア) 第4海兵連隊、第12海兵連隊第3大隊等
(イ) 第36海兵航空群等
イ 装備品
上記部隊が保有する装備品 (高機動ロケット砲システム (HIMARS)、航空機 (MV-22、AH-1Z、UH-1Y) 含む。)

6 特色

- (1) 国内における米海兵隊との共同訓練としては過去最大規模の日米両部隊が参加し、共同対処能力を向上
- (2) 本訓練は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づく、MV-22の訓練移転に係る事業として実施

(問い合わせ先)

陸上幕僚監部広報室 安達、三井 (担当)
(03-3268-3111 内線40084)

国内における米海兵隊との実動訓練（ノーザンヴァイパー：NV）

1 目的

陸上自衛隊と米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における連携要領を実行動により訓練し、共同対処能力の向上を図る。この際、北海道の良好な訓練基盤を活用し、各種地形・気象下における空地連携による日米共同かつ諸職種協同の訓練及び実弾射撃を重視する。

2 期間

令和2年1月22日（水）～2月8日（土）

3 場所

北海道大演習場、矢臼別演習場、帯広駐屯地、航空自衛隊千歳基地

4 実施部隊

- ・ 陸 自：第5旅団第4普通科連隊、第5特科隊、第1対戦車ヘリ隊等（帯広駐屯地所在）
- ・ 米海兵隊：第4海兵連隊、第12海兵連隊第3大隊等（沖縄キャンプ・シュワブ等所在）
第36海兵航空群等（普天間海兵隊航空基地所在）

訓練イメージ



訓練場所



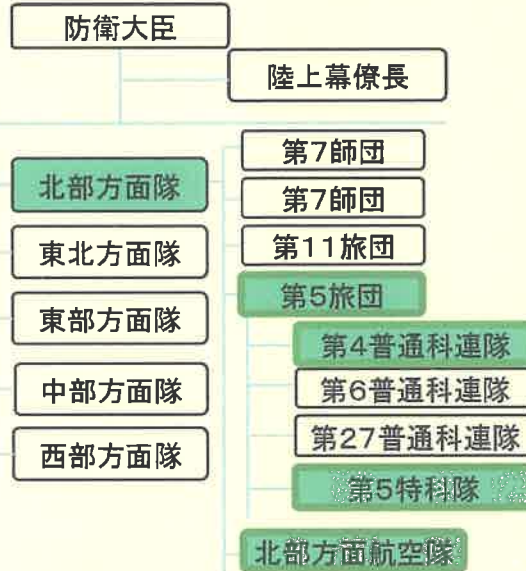
編成・装備

陸上自衛隊

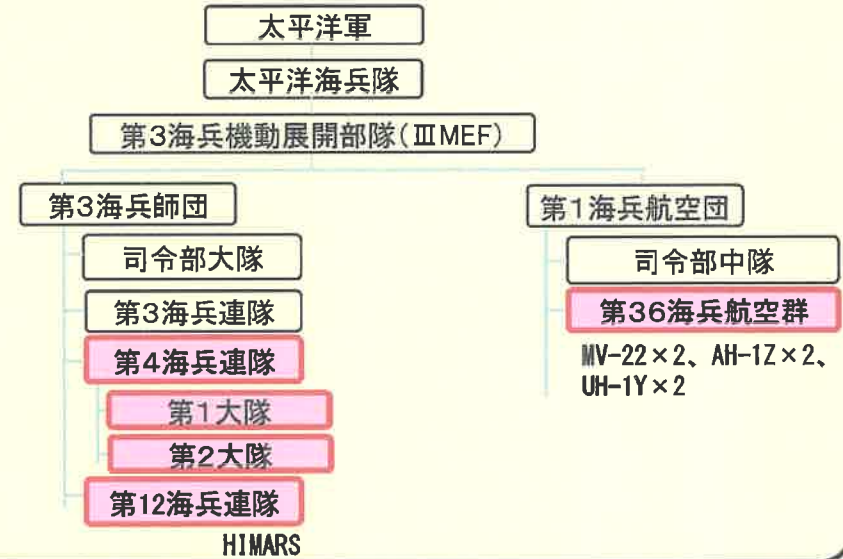
米海兵隊

編成

日側：第4普通科連隊、第5特科隊等



米側：第4海兵連隊、第12海兵連隊（砲兵）第3大隊、第36海兵航空群等



装備 (一部)

【89式小銃】 【5.56mm機関銃】 【81mm迫撃砲】



【15HSP】

【AH-1S】



【5.56mm小銃】 【7.62mm機関銃】 【60mm迫撃砲】 【AH-1Z】



【HIMARS】※

【MV-22】



【UH-1Y】



※ High Mobility Artillery Rocket System 高機動ロケットシステム

※ 本訓練におけるMV-22オスプレイの訓練については、平成28年9月1日の日米合同委員会合意により検討され、訓練移転の枠組みで実施されることとなった。

全般日程

月	1										2																		
	～	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	～								
曜		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日									
全般	展開・訓練準備	冬季慣熟訓練 (準備訓練)等				訓練開始式	指揮機関訓練					総合訓練					訓練終了式	整備、撤収等											
北大演							機能別訓練													指揮機関訓練					訓練準備				
矢臼別							冬季慣熟訓練 (準備訓練)等													機能別訓練 (特科部隊による射撃、ヘリコプターによる射撃等)									

※ 日程については、気象等により変更する可能性があります。

【凡例】 : 報道公開予定日、赤字: 報道公開課目等